

# 麻溝地区 防災ガイド

このページは必ず自分でチェックして記入しましょう。

知っていますか、現地を確認していますか？ 避難場所・避難所

**わたし(わが家)の一時避難場所はココ**  マップ番号

●「いっつききなんぼしよ」といいます。地震に伴う火災などが近所で起こった場合、とりあえず様子を見るため、一時的に避難する場所です。  
●自治会・家庭で場所を決めている近くの空地、公園などです。

**わたし(わが家)の避難所はココ**  マップ番号

●災害で家が倒壊、焼失した場合などに、自宅で生活を送ることができない方を受け入れるために開設される場所です。  
●市で場所を指定している小学校・中学校です。

**わたし(わが家)の広域避難場所はココ**  マップ番号

●地震などによる火災が延焼拡大して地域全体が危険になったときに避難する場所です。  
●避難先を指定している大規模な広場・公園、大学などです。

**まずは「自分の身は自分で守る！」準備していますか？非常持ち出し品**

わたし(わが家)が、「いざ」という時に備える「非常持ち出し品」。災害時は、被災地に救援物資が届くまでの3日間程度を自足するための備えが必要だとわれています。わたし(わが家)に必要な備えはできているのか？必要な数は？下のリストを参考に検討・用意してください。

項目	品名	数量	項目	品名	数量
基本品	<input type="checkbox"/> 非常持ち出し袋(リュックなど)		女性用品	<input type="checkbox"/> 生理用品	
	<input type="checkbox"/> 懐中電灯(1人一つ)			<input type="checkbox"/> 鏡	
	<input type="checkbox"/> ロック・ライター			<input type="checkbox"/> 化粧品	
	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ・予備電池			<input type="checkbox"/> 高齢者手帳	
	<input type="checkbox"/> 万能はさみ・サバイバルナイフ(ナイフ・捻接き・缶切りなど複合ツール)			<input type="checkbox"/> おむつ	
	<input type="checkbox"/> ロープ			<input type="checkbox"/> 持病薬	
	<input type="checkbox"/> ガムテープ(布製)・油性マジック			<input type="checkbox"/> 歯ブラシ	
	<input type="checkbox"/> 古新聞・レジャーシート			<input type="checkbox"/> 看護用品	
	<input type="checkbox"/> トイレレットペーパー・ウェットティッシュ			<input type="checkbox"/> 粉ミルク	
	<input type="checkbox"/> 軍手・手袋、雨具、タオル			<input type="checkbox"/> 哺乳瓶	
必需品・貴重品	<input type="checkbox"/> 筆記用具(メモ帳、ペン類)		<input type="checkbox"/> 離乳食		
	<input type="checkbox"/> 救急袋(下記をまとめて収納)		<input type="checkbox"/> 幼児用スプーン		
	<input type="checkbox"/> ガーゼ・包帯・ばんそうこう・三角巾		<input type="checkbox"/> 洗剤		
	<input type="checkbox"/> きず薬・消毒薬・マスク・常備薬 など		<input type="checkbox"/> バスタオル		
	<input type="checkbox"/> ポリ袋		<input type="checkbox"/> ガーゼ		
	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ		<input type="checkbox"/> 紙おむつ		
	<input type="checkbox"/> 現金(硬貨も含む一公衆電話用)		<input type="checkbox"/> 歯ブラシ		
	<input type="checkbox"/> 車や家の予備鍵		<input type="checkbox"/> 子どものおやつ		
	<input type="checkbox"/> 予備のがね・コンタクトレンズ類		<input type="checkbox"/> 飲料水(1人1日3ℓが目安)		
	<input type="checkbox"/> 携帯電話・予備電源		<input type="checkbox"/> 非常食(乾パン・缶詰など)		
その他	<input type="checkbox"/> 預金通帳		<input type="checkbox"/> レトルト食品		
	<input type="checkbox"/> 健康保険証、運転免許証 等		<input type="checkbox"/> インスタント食品		
	<input type="checkbox"/> 印鑑		<input type="checkbox"/> ビスケット・チョコレート		
	<input type="checkbox"/> 証書(権利証書)類				
	<input type="checkbox"/> チェック簿：毎年、あなた(家族の方)の誕生日を点検日とするなど、定期的にチェックする日を家族で決めてみてはいかがでしょうか。				

## 風水害編 台風や大雨の時は、気象情報に注意! 早めに避難!

風水害は、正確な気象情報を集めることで被害を最小限にとどめることができます。テレビ・ラジオ・インターネットなどで最新の情報を集め、素早い行動を取れるよう準備しましょう。また、河川の水位やがけ地の亀裂など身近な環境の変化にも注意しましょう。

●雨の強さと降り方(気象庁資料より)

予報用語	1時間雨量 10～20mm	20～30mm	30～50mm	50～80mm	80mm～
降り方のイメージ	ザーザーと降る	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしてもぬれる	傘をさしてもぬれる	傘をさしてもぬれる	傘をさしてもぬれる
屋内(木造住宅想定)	雨の音は話し声がよく聞き取れない				
屋外の様子	地面一面に水たまりができる	道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪い		
車に乗っていて	ワイパーを速くしても見づらい	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキ効率がなくなる	山崩れ・がけ崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある	雨による大規模な災害の発生する恐れが強くなる
災害発生状況	この程度の雨でも長く続く時は注意が必要	河溝や下流、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある	マンホールから水が噴出する土砂災害が起こりやすい	多くの災害が発生する

※表に示した雨量が同じであっても、降り始めからの総雨量の違いや、地形や地質等の違いによって被害の様子は異なる場合があります。  
※この表では、ある雨量が観測された際に通常発生する現象や被害を記述していますが、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。  
※詳しくは、気象庁ホームページ(<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>)をご覧ください。

●警報・注意報

種別	雨量基準
特別警報	大雨、大雪など「数十年に一度」の現象が予想される場合
土砂災害警戒情報	大雨 大雨警報発表中に土砂災害の危険性が高まった場合
警報	大雨 平地地：1時間雨量 50mm 平地地以外：1時間雨量 60mm 洪水 平地地：1時間雨量 50mm 平地地以外：1時間雨量 60mm 暴風 25m/秒
注意報	大雪 平地：24時間降雪の深さ20cm 大雨 1時間雨量 30mm 洪水 12m/秒 大雪 平地：24時間降雪の深さ5cm
記録的短時間大雨情報	1時間雨量 100mm

**大雨の時は**

- 屋内にいるとき**：床上・床下浸水の恐れがあるので、家具や貴重品は2階(高いところ)に移動しましょう。地下室などは浸水の恐れがあるので、地上階(高いところ)へ移動しましょう。
- 車の運転中**：視界が悪く、運転操作ができなくなる場合もあります。ゆっくりと高台へ移動しましょう。浸水してエンジンの恐れがあります。
- 河原にいるとき**：急な増水や土砂災害の恐れがあります。川のそばで雨が降っていない場合でも、サイレン・警報が聞こえたら、すぐに避難しましょう。

## 地震編 “地震発生!”その時、あなたは

地震が起こってしばらくは、身の安全をしっかりと確保します。揺れがおさまってもあわてて外へ飛び出さず、落ち着いて、二次災害の防止や避難の準備をしましょう。

**あっ! 揺れた!!**

**グラツキきたら、身の安全**  
地震の時は、まず自身の安全を確保しましょう

- 家具などが倒れてくるかも! テーブルの下に隠れて身を守ります。余裕があれば手近なもの(枕や布巾など)で頭を保護します。

**大きな揺れが収まったら...**

**落ち着いて! 火の元確認、安全確認**  
火の始末、安全確認をしましょう

- 台所などの火元を確認します。出火したら初期消火を。
- スリッパ、運動靴などははきます。ガラスの破片などがあるかもしれません。
- ドアを開けて、逃げ道を確保します。
- あわてて外に飛び出さない。瓦や窓ガラス、看板などが落ちてくるかもしれません。
- 屋外で揺れを感じたら、ブロック塀などには近づきません。

**正確な情報の入手**  
正しい情報を得ることが確かな行動への近道です

- ラジオやテレビ、ひびり放送などで、正確な情報をつかみます。間違った情報やうわさなどに惑われないようにしましょう。

**確かめ合おう! わが家の安全、隣近所の安否**  
わが家の安全を確認後、隣近所の安否を確認しましょう

- 余震に備えながら、行動しましょう。
- 隣近所の安否の確認や消火活動を手伝います。
- お年寄りや子どもが安全に避難できるような気を配ります。

**避難の前に...**

**今一度、ガス・電気的安全確認**  
地震後の火災など「二次災害」への備え、被害を最小限にとどめましょう

- 「非常持ち出し品」の確認など避難準備をします。
- 電気のブレーカーやガスの元栓の確認をします。

**避難は「落ち着いて」「安全に」**

## 地震への備えをしましょう

**家族みんなで防災対策**

災害はいっ起るかわかりません。そんな時でもあわてずむよむよに、日頃から、わが家の安全対策、十分な備えをしておきましょう。

家族みんなで防災意識を高めましょう(わが家の防災会議)  
日頃から、家族みんなでよく話し合って、わが家の安全対策や避難の方法・緊急連絡手段などの具体的な取り決めや行動について、理解を深め、実践しましょう。

**備蓄品、非常持ち出し品の準備・点検**

**わが家の防災会議に「麻溝地区 防災マップ」の活用を!!**

- 非常持ち出し品など必要なものを点検する(置く場所を決めておく)。
- 飲料水・非常食は定期的に保存状態や使用期限などを確認し、交換する。

**緊急連絡方法や避難場所、避難経路の確認**

- 電話の不通・交通の混乱に備え、家族が離ればなれになった時の連絡方法などを確認する。
- 災害用伝言ダイヤル[171]や「災害伝言板」の使い方を覚えておく。

**家族一人ひとりの役割分担をしましょう**

- 防災における普段の役割、災害時における役割について、確認しておく。
- 災害時における子ども・お年寄りなどの避難について、よく話し合う。

**家の中、周辺の防災チェックと対策**

- 家の中(家具類やグッズなど)・家のまわり(塀や屋根、ベランダなど)を点検して、危険箇所を探す。
- 危ない箇所は、修理や補修方法について話し合い、補強する。

**麻溝地区では、地区連合自主防災隊による防災訓練を実施しています。参加して、日頃から災害に備えましょう!**

**覚えておこう NTT災害用伝言ダイヤル[171]・携帯各社の「災害用伝言板」**

- NTT災害用伝言ダイヤル 災害時は、一般の電話ががなりになくなります。安否の確認などは、NTTが開設する災害用伝言ダイヤル[171]サービスを活用しましょう。(通話は利用できません)
- 被災地の方の電話番号(市外局番から)
- NTT災害用伝言ダイヤルの使い方
- 携帯電話・スマートフォンの「災害用伝言サービス」の使い方

# 「あなたも地域の一員! 自治会に加入して災害に強いまちづくりを一緒に作りましょう。」 「隣近所の助け合いは自治会ぐるみで!」

## 避難の心得 安全な避難のために

**避難は、いつ、どんな時にすればいいの?**

- 市や消防関係機関から、避難勧告・指示などの避難情報が出た時
- 火が燃え広がる危険が大きい時
- 周囲の状況から避難の必要があると判断した時

**避難情報の種類**

区分	内容
避難準備・高齢者等避難開始	人的被害の発生する危険性が高まったときに発令 ● 高齢者等避難に時間を要する方とその避難を支援する方は避難を開始します ● それ以外のの方は避難の準備をします
避難勧告	人的被害の発生する危険性が明らかに高まったときに発令 ● 発令された地域の住民は速やかに避難を開始します
避難指示(緊急)	人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断されたときに発令 ● 直ちに避難します

**災害ごとの避難行動**

地震	自宅	風水害	自宅
一時避難場所	自治会が指定している近隣の公園や空き地など	優先① 安全な親せき・知人宅や自治会館等	優先① 安全な親せき・知人宅や自治会館等
広域避難場所	地域内で、身の安全が確保できないときに避難する場所	優先② 風水害時避難場所 河川の氾濫や土砂災害が発生するおそれがある場合の避難場所	優先② 風水害時避難場所 河川の氾濫や土砂災害が発生するおそれがある場合の避難場所
		優先③ 屋内安全確保 家の中の安全な場所にとどまること	優先③ 屋内安全確保 家の中の安全な場所にとどまること

**避難所** 地震や土砂災害等の被災者を受け入れるための施設※

※地震、風水害等の災害の種類ごとに、避難する場所が異なります。自治会ごとに決められた避難所・避難場所へ避難してください。

避難施設	地震	風水害時避難場所	台風による大雨や局地的豪雨の際の一時的な避難場所
麻溝小学校	○	○	—
夢の丘小学校	○	○	—
緑が丘中学校	○	○	—
麻溝公民館	—	—	○

## 土砂災害編 土砂による災害や事故の危険性

**土石流ってなに?**

谷間に堆積した土砂などが、増水した水と共に、山腹の斜面を雪だまのように、ふくらみながら流れ落ち、下流を押し流す災害です。

**こんな時は注意!**

- 強い雨が降り続いている。
- 雨が降り続いているのに、溪流の水位が減少し始めている。
- 木の割れる音、石が流れる音が聞こえた。

**がけ崩れってなに?**

傾斜が急な斜面から、土砂が崩れ落ち、下流を押し流す災害です。

**こんな時は注意!**

- 長い雨が降り続いている。
- 土割れを見つけた。
- 土砂等が、ばらばら落ち始めた。

**地すべりってなに?**

なだらかな斜面で起きやすく、粘土などの滑りやすい層を境に、地面の一部や、全体が滑り出し、下流を押し出す災害です。

**こんな時は注意!**

- 地面にひび割れができた。
- 樹木や電柱などが傾いた。
- 池や井戸の水が急に減少したり濁った。

**雨に注意しましょう!**

土砂災害の多くは、雨が引き金になって起こります。1時間に20ミリ以上降り始めたら100ミリ以上の降雨量になった注意です。

**自分の家の回りに危険な場所がないか調べておきましょう。**

**逃げ方を覚えましょう。**

特に土石流はスピードが速いため、流れを背にして逃げるとよいと言われています。土砂の流れの方向に対して、直角に逃げようしましょう。

## 応急手当

大切なことは、目の前に倒れている人を救うために「自分ができることを行う」ことです。

**おぼえておこう! 救命処置の手順**

- 1 まずは、意識があるか確認
- 2 助けを呼びましょう(119通報とAEDの手配)
- 3 呼吸の確認(胸と腹部の動きを見て、普段どおりの呼吸をしているか10秒以内で確認) → 正常な呼吸をしている
- 4 胸骨圧迫を行う
  - 胸の真ん中に手を重ね、垂直に体重をかけ、胸が5cm下方に圧縮されるように1分間100回の早さで30回圧迫します。(小児・乳児は、胸の厚さの約1/3)
  - 回復体位にし、救急隊の到着を待ちます。
  - 下あごを前に出し、上側の手の甲に顔をのせる。上側の膝を約90度曲げて、後ろに倒れないようにする。
- 5 気道を確保し人工呼吸を行う ※省略可
  - 片手で傷病者の顔を押しさえながら、もう一方の手で指先をあごの先端に当てて持ち上げます。
  - 指指と人差し指で、鼻をつまみ鼻の孔をふさぎます。
  - 約1秒かけて、胸の上がりが見える程度の腹を、2回吹き込みます。
- 6 4、5を交互に繰り返す
- 7 電源を入れる。(音声メッセージの指示に従って操作してください)電極パッドを装着する
- 8 心電図の解析(解析中は、傷病者にふれず、離れてください)電気ショックは必要か?
  - 必要あり
  - 必要なし
- 9 電気ショック1回
  - その後ただちに胸骨圧迫と人工呼吸を再開。5サイクル(2分間)
- 10 胸骨圧迫と人工呼吸を再開。5サイクル(2分間)
- 11 出血
  - 清潔な布かガーゼを傷口にあててしっかり押さえる。
  - 脱指輪やりばね、歯口にあてない。汚れた手や布で押さえない。
- 12 骨折
  - 動かさない。副木(棒、杖などでもよい)をあて、固定する。
  - 露出した骨には触れない。傷の消毒をしない。
- 13 やけど
  - すぐに水で冷やす。
  - 副木(棒、杖などでもよい)をあて、固定する。
  - 水ぶくれを破らない。やたらに医薬品を使わない。

## 情報伝達 正しい情報の入手を!

**ひびり放送**

- 相模原市防災行政用無線「ひびり放送」では、災害発生時や東海地震に係る注意情報・警戒宣言が発せられた場合等に、市内一斉に、同一情報を放送します。
- 災害時等には、市の広報車や消防車も「お知らせ」に出動します。
- 電話で直近の放送を聴くことができます。

ひびり放送テレホンサービス 0180-994-839  
※通話料金が発生します。(固定電話 3分9円)一部のIP電話や携帯電話からは利用できません。

市のホームページで、その日に放送した内容を確認できます。 <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp>  
防災メールを登録すると、放送内容が携帯電話やパソコンへ配信されます。  
受付アドレス: [entry-sagamihara@bousai-mail.jp](mailto:entry-sagamihara@bousai-mail.jp)

**防災メールを登録しよう**

「ひびり放送」って、聞き取りづらいなあ! そんな、あなたにもオススメ!  
☆登録すれば、どなたでも安全・安心、防災に関する情報が携帯電話、パソコンへ配信されます☆  
(情報の内容)

安全・安心情報 ① 連続発生している犯罪情報(ひったくり、空き巣など)  
② 子どもの安全にかかわる情報(不審者情報)

防災情報 ● 気象警報・注意報 ● 地震情報 ● 河川水位情報 ● 雨量情報 ● ひびり放送 ● 天気予報 など

**FMさがみ**

「エフエムさがみ」は、周波数83.9MHz(メガヘルツ)のコミュニティ・FM放送です。災害時には、通常放送が緊急放送に切り替わり、「ひびり放送」もラジオで聞くことができます。また、市内のきめの細かい災害情報も放送します。

**テレビ神奈川 (tvk) データ放送**

テレビのリモコンに「d(データ)」ボタンがある地域対応のテレビまたはチューナーであれば対応します。(データ放送は無料です)

**データ放送の表示方法**

- ① tvkの画面からリモコンのdボタンを押します。
- ② データ放送を表示させ、マイタウン情報を選択します。
- ③ 相模原市の専用ページを表示させ、防災ひびり放送を選択します。
- ④ 防災ひびり放送のページを表示させ、確認したい件名を選択します。(過去の履歴を確認する場合は、リモコンの赤いボタンを押します。)

※配信日時中は、リモコンのdボタンを押すとこのページを表示します。

**地域助け合いのために自治会に加入しましょう! 麻溝地区自治会連合会・麻溝地区連合自主防災隊**

(問い合わせ先)  
相模原市南区当麻1324-2  
麻溝まちづくりセンター内  
電話 778-1006  
FAX 778-2249  
平成28年1月発行

このマップ・ガイドは、相模原市地域活性化事業交付金を活用して発行しています。

# 麻溝地区 防災マップ

“いまちあさみぞ”  
みんなでつくる災害に強いまち



○地域防災拠点 防災関連施設等一覧・公衆電話・AED設置箇所  
 ●: 公衆電話設置 ●: AED設置施設 (24H)は24時間貸出可能、他は施設の閉館時間内貸出可能

分類	通番	施設名称(災害施設)	住所	電話番号
市役所・公共施設等	1	麻溝まちづくりセンター(市災害本部現地対策班)	当麻 1324-2	778-1006
	2	麻溝公民館(土砂災害・大雨等一時的避難場所)		778-2277
	3	麻溝子どもセンター	下溝 670-5	777-0778
	4	麻溝高齢者支援センター	下溝 756-6	777-6858
消防署・消防団詰所	5	南消防署 新線分署	磯部 1229-1	046-253-0119
	6	消防団詰所第1部(下溝南)	下溝 1130	
	7	消防団詰所第2部(当麻)	当麻 578-2	
	8	消防団詰所第3部(下溝北)	下溝 2015-2	
警察署・交番	9	相模原南警察署	古淵 6-29-2	749-0110(代表)
	10	麻溝交番	当麻 1375-2	
	11	北里大学病院	北里 1-15-1	778-8111(代表)
病院等	12	相模原友愛温泉病院	麻溝台 697	778-1181
	13	相模が丘病院	下溝 4378	778-0200(代表)
	14	相模病院	当麻 1632	778-2111(代表)
主な老人・障害福祉施設等	15	あさみぞホーム(特別養護老人ホーム)	下溝 2305	778-1811(代表)
	16	よもぎの里 夢の丘(特別養護老人ホーム)	当麻 490-1	778-7211
	17	相模台ホーム(特別養護老人ホーム)	下溝 4303	777-3501
	18	ラブ相模原(介護老人福祉施設)	当麻 3539-1	778-5890
	19	虹の家(障害者支援施設)	下溝 4410	777-0111(代表)
	20	相模はやぶさ学園(福祉型障害児入所施設)	下溝 4350	777-8823
幼稚園・保育園	21	麻溝保育園	当麻 1357-1	778-3752
	22	光明幼稚園	当麻 870-6	778-2846
学校・大学	23	麻溝小学校(避難所・救護所)	下溝 713	778-0259
	24	夢の丘小学校(避難所)	当麻 490-2	777-5800
	25	緑が丘中学校(避難所)	中央区緑が丘 1-28-1	755-4842
	26	県立相模原養護学校 小学・中学・高等部	当麻 814	778-0331(代表)
	27	光明学園相模原高等学校	当麻 856	778-3333(代表)
	28	女子美術大学(広域避難場所)	麻溝台 1900	778-6111(代表)
公園	29	北里大学相模原キャンパス	北里 1-15-1	778-8111(代表)
	30	県立相模原公園	下溝 3277	778-1653(公園管理事務所)
	31	市立相模原麻溝公園(広域避難場所)	麻溝台 2317-1	777-3451(管理事務所)
その他公共施設	32	下溝古山公園	下溝 2348	
	33	市立総合体育館	麻溝台 2284-1	748-1781
	34	市民健康文化センター	麻溝台 1872-1	747-3776
	35	相模原ギオンスタジアム(広域避難場所)	下溝 4169	777-6088
農協	36	JA相模原市麻溝支店	下溝 679	778-0230
	37	JA相模原市原当麻駅前支店	下溝 755-4	777-2228
駅	38	JR下溝駅	下溝 1363	
	39	JR原当麻駅	当麻 1288-3	
	40	ファミリーマート相模原当麻店	当麻 877	
	41	スリーエフ相模原当麻入口店	当麻 1255-1	
コンビニ・スーパー等	42	スリーエフ相模原当麻店	当麻 1781	
	43	サンクス相模原麻溝小前店	当麻 1364-1	
	44	ベスタスマートのうえ	下溝 2531	
	45	サークルK相模原下溝店	下溝 593-4	
	46	ローソン相模原下溝店	下溝 2034-16	
	47	ファミリーマート相模原中丸店	下溝 308-7	
	48	セブンイレブン相模原下溝店	下溝 314-1	
	49	サークルK相模原麻溝公園前店	麻溝台 7-2-22	
	50	セブンイレブン相模原麻溝台店	麻溝台 3055-1	
	51	YSPS女子美術大学店	麻溝台 1900	
その他	52	ガスト/相模原当麻店	下溝 692-2	
	53	スーパー三和/麻溝店	下溝 598-1	
	54	スーパーなかや相模原店	当麻 887-4	
	55	豊源堂	当麻 2350	
	56	マツモトキヨシ相模原麻溝店	下溝 756-6	
	57	ケヨー相模原西店	下溝 309-1	
	58	八景の棚	下溝 1093	
	59	エスコートパート1(アパート)前	下溝 445-2	
	60	NTT交換前	当麻 862-7	

麻溝地区自治会別避難所一覧 平成28年7月現在

自治会名	一時避難場所番号	一時避難場所	避難所
大谷	1	清水寺	下溝 1457
	2	下溝八幡神社	下溝 1479
	3	谷戸公会堂	下溝 1300-2
	4	上庭自治会館	下溝 1130
	5	麻溝小学校	下溝 713
	6	畑ヶ中自治会館	下溝 976-1
	7	中丸自治会館	下溝 532-6
	8	中丸公園	下溝 502
	9	堀之内自治会館	下溝 1826-1
	10	松原自治会館下	下溝 1712-2
新屋敷	11	麻溝小学校	下溝 713
	12	下溝西堀公園	下溝 957-15
	13	新屋敷自治会館	下溝 853-1
	14	新屋敷自治会館子ども広場	下溝 1996-1
	15	下原公会堂裏水道緑地	下溝 2067
	16	上中丸公園	下溝 320-2
	17	県立相模原養護学校	当麻 814
	18	光明学園相模原高校	当麻 856
	19	夢の丘小学校	当麻 490-2
	20	麻溝小学校	下溝 713
さいこが丘	21	県立相模原養護学校	当麻 814
	22	光明学園相模原高校	当麻 856
古山台	23	広域水道企業団 社宅跡の西側広場	下溝 3108
	24	三ノ原公園	北里 1-8
古山上・下	25	袋沢1号公園	下溝 2568-3
	26	古山公会堂裏広場	下溝 2532
芹沢	27	光明学園相模原高校	当麻 856
	28	無量光寺	当麻 578
市場	29	市場公会堂(天満宮)	当麻 1
	30	無量光寺	当麻 578
当麻	31	無量光寺	当麻 578

※地震、風水害等の災害の種類ごとに避難する場所が異なります。詳しくは裏面をご覧ください。

わが家の防災会議で話し合い、避難路・避難所を  
実際に下見しましょう

小学校区  
夢の丘小学校 麻溝小学校

